



市議会6月定例会が6月10日から21日まで行われ、報告案件7件、条例案件4件、補正予算3件、諮問1件、その他4件が審議され、可決、承認されました。議案の一部を紹介します。

平成24年度一般会計繰越明許費

裾野東工事用道路（新東名側道）用地取得事業など26件、合計6億4,132万8,000円を繰り越しました。
※繰越明許費…歳入歳出予算のうち、予算成立後の事由によって、その年度中に支出の終わらない見込みのものについて、翌年度に繰り越して使用する経費

平成24年度一般会計事故繰越

市道2-34号線道路改良舗装工事（その2）など4件、合計956万1,000円を繰り越しました。
※事故繰越し…歳出予算のうち、年度内に支出負担行為をしたもので避けがたい事故のために年度内に支出を終わらないものについて、翌年度に支出すること。

平成24年度下水道事業特別会計繰越明許費

管路築造工事が1件、1,230万円を繰り越しました。

平成24年度墓地事業特別会計繰越明許費

墓地区画割工事が1件、1,982万3,000円を繰り越しました。

平成24年度の市土地開発公社の経営状況

都市計画道路平松深良線に係わる公有地取得と公有地処分、代替地処分の事業報告と決算報告がありました。
また、平成25年度に行う、土地造成事業に伴う基礎調査などの事業計画と収支予算の報告がありました。

平成24年度の(財)市振興公社の経営状況

市振興公社が管理運営している市民文化センターとヘルシーパーク裾野の事業報告と決算報告がありました。
また、平成25年度に行う、健康増進推進事業など6事業の事業計画と収支予算の報告がありました。

市職員の給与に関する条例を一部改正

人事評価制度の勤務成績の評価を勤勉手当に反映するため、本条例の一部を改正しました。

市税条例と市都市計画税条例、市国民健康保険税条例を一部改正

地方税法などの一部が改正されたことに伴い、それぞれ条例の一部を改正しました。

人権擁護委員の推薦

9月30日に任期満了となる人権擁護委員の後任の推薦について意見を求めました。

建設工事請負契約の締結

防災・安全交付金事業として市道2-29号線の柳端橋を架け替える工事の請負契約を1億5,550万5,000円で矢田工業株式会社 静岡営業所と締結することについて可決しました。

補正予算

一般会計補正予算（第1回）

規定の予算総額に1,500万円を追加し、歳入歳出予算総額を193億5,800万円としました。

歳出補正の主な内容は、富士山世界遺産登録啓発のための広告費、コミュニティ助成事業による区への助成、寄附金による社会福祉事業基金の積み立て、須山浅間神社駐車場などの整備に係わる設計業務委託と駐車場整備工事の予算措置、小中学校の整備工事、図書購入、備品購入などの予算措置、緊急雇用事業を活用したスポーツ推進事業委託の予算措置などです。

歳入の補正は県補助金の緊急地域雇用事業費の新規採択による増額、寄附金による社会福祉向上のための歳入措置、寄附金と財産区繰入金による教育振興などのための歳入措置、コミュニティ助成事業助成金の新規採択による雑入の増額などです。

平成25年度市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）

国庫支出金の増額に伴い特定世帯等軽減システムを改修するため、規定の予算総額に52万6,000円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ52億2,152万6,000円としました。

平成25年度裾野市介護保険特別会計補正予算（第1回）

県補助金の新規採択に伴い、グループホーム設置者へ介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金を交付するため、規定の予算総額に1,080万円追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ25億3,780万円としました。



▲橋の架け替え現場



▲須山浅間神社駐車場



▲富士山世界遺産登録を記念したラッピングバス